

谷小だより

北斗市立谷川小学校
学校通信 NO.6
☎73-2070
令和7年9月29日

子どもの成長を共に考えていくために

特別支援コーディネーター 教諭 奈良岡 仰

子育てをする上で、「子どもの困った8つの行動」というのが、ネット記事にありました。「8つの行動」とは、①【同じことを繰り返す】、②【口答えをする】、③【自己主張が強い】、④【ウソをつく】、⑤【弟や妹をいじる】、⑥【食事に集中しない】、⑦【公共の場で騒ぐ】、⑧【友だちの物を取る・壊す】ということだそうです。はじめは親としてダメなことは、きちんと注意しつつも、心の中では「小さいから仕方がない。」と寄り添う姿勢が保てるものです。子どもが同じことを何度も繰り返し、大人が伝えたことに効き目がないと分かってくると、イライラは溜まってくるものだと思います。保護者の方々の日頃の子育ての苦労や大変さは、ここで書き表されるものではないかもしれませんが、特に、子どもの困った行動が大人の理解を超えていたり、周りの友達や知り合い等に多大な迷惑をかけたり、危害や被害を及ぼしかねなかったり、さらには、子ども自身が、どうにも改善できず困っていたりする場合には、早目の対応が必要です。

学校では、お子様の家庭での様子を踏まえ、保護者の皆様と一緒に、それぞれの**困り感をとらえ**、情報共有や意思疎通をし合いながら、**具体的な支援の在り方**を共に考えていきます。また、子どものそれぞれの持ち味、様々な個性を考えた時には、特別支援的な対応までを見通した大きな捉え方の中で、一人一人に合った支援の可能性を探ることが大変重要です。先の「子どもの困った8つの行動」の隠れた原因が、例えば、発達障害等に関わるものであったとしても、支援センターや病院等の専門機関に相談することができますし、そういった機関の助言を踏まえ、適切な対策や支援を行うことができます。本校では、**全職員がこうした広い視点をもって、お子様の指導や支援に当たっています**。

常時、相談を受け付けていますし、年に3回はスクールカウンセラーも来校します。ぜひ、ご活用いただき、**子どもの成長を共に考えていきましょう**。

10月の行事予定

1日(水)	宿泊研修2日目：5年 食育3年
2日(木)	フッ化物洗口・食育4年
3日(金)	開校記念日(147年)
6日(月)	ALT・全校集会
9日(木)	フッ化物洗口
10日(金)	街頭指導2班 ラジオ体操・委員会
11日(土)	土曜授業 北斗市青少年育成大会5・6年 ブックトーク1～4年
14日(火)	思春期教室5年
16日(木)	フッ化物洗口・特別日課5時間
17日(金)	ラジオ体操
20日(月)	1年生4時間授業
22日(水)	学習発表会総練習
23日(木)	フッ化物洗口
24日(金)	ラジオ体操
25日(土)	学習発表会
27日(月)	学習発表会振替休日
28日(火)	校外学習1・2年
29日(水)	校外学習5年
30日(木)	特別日課4時間・フッ化物洗口 校外学習1・2年
31日(金)	ラジオ体操・委員会

おめでとうございます！

北海道 PTA 連合会主催の三行詩コンクールにおいて、1,726点のうちから69点が優秀賞として選ばれました。

その優秀賞を昨年に引き続き、4年生の坂見風羽さんが、見事に受賞しました。以下が作品です。

おはようタッチ おやすみタッチ
ぼくの心のじゅう電き



ありがとうございました！

北斗市老人クラブ連合会女性部より雑巾を寄贈していただきました。毎年、女性部の方々が作って学校へ持ってきてくださっています。感謝して使用させていただいております。



お疲れさまでした！

北斗市 PTA 交流ミニバレーボール大会へ出場し、各校の PTA の皆様と楽しむことができました。ご参加いただきました保護者の皆様、本当にお疲れさまでした。

CS 谷川夏祭り

8月30日(土) 予定通り CS 谷川夏祭りを実施することができました。

地域の皆様のご理解とご協力に加えまして、CSをはじめ、PTA 三役、PTA の役員等、皆様のご協力とご支援のもと、たくさんの方々に楽しんでいただくことができました。



お祭りの前日と当日には、6年生2名(甲賀咲心さん・島貫麻優さん)が、富川団地の皆様に放送で呼びかけをしました。とても上手に放送することができました。お陰様で大盛況となり出店のご利用、カラオケや盆踊りのご参加により子ども達も笑顔で過ごすことができました。

昨年同様に株式会社佐藤エネルギーの犬島淳一様よりガスを寄贈していただいております。改めて感謝申し上げます。



収益は、谷川小学校児童のための教育活動に使用させていただきます。どうぞご了承下さい。

思 春 期 教 室

9月16日に助産師の大釜康恵様を講師にお迎えし、5・6年生を対象に思春期に起きる体の変化やかけがえのない命の不思議に迫る授業をしていただきました。

二次性徴について学び、みんなそれぞれが大人の体、大人の心(善悪の判断と行動ができること)が備わっていく過程をたどっていることを知りました。また、3億分の1という確率で命が誕生してくることに奇跡を感じたことでしょう。

今後も学んだことを生かし、多様性を大切にしつつ、お互いの良さを認めながら、尊重し合って学校生活を送っていきます。



1 日防災教室・命の授業



9月3日(水)に市役所総務課総務部と消防署の方々にお越しいたき防災教室と命の授業を実施しました。

自分自身をはじめ、周りの人の命を守ったり災害に備えたりする知識や技能等を学ぶことができました。1年に一度学習するだけでもとても効果があります。昨年の様子を思い出しながら実技に臨んだり、命について考えたりすることが、いざという時の行動へとつながっていきます。



保護者の方にも参観していただきました。ありがとうございます。いつでも学校へ足を運び、お子様の様子をご覧ください。

エスプラダ北海道 出前授業



9月19日にエスプラダ北海道出前授業を実施しました。講師の吉田順省様にボール運動やフットサルの魅力を伝えていただき、また、夢へ向けて努力する大切さについても話していただきました。

子ども達は、ボール運動に夢中になって取り組んでいました。チームごとに協力し合い、ゲームや試合に臨む姿が見られました。講話については、子ども達の振り返りから、「諦めない」、「努力をする」、



「続ける」、「感謝の気持ち」という言葉や内容が印象に残った様子でした。

今回の学習を通して、子ども達同士の絆が一層深まりました。夢に向けての道のりを一步一步進んでいって欲しいという職員一同の願いも、さらに高まりました。